

合同シンポジウム

第二部 第24回 関西地域GIS自治体意見交流会

一般社団法人 地理情報システム学会関西支部

京都府・市町村共同による 統合型GISの取組について

京都府総合政策環境部情報政策課
(京都府自治体情報化推進協議会開発局)

1

本日の内容

1. 府・市町村共同化推進体制
2. 市町村での活用事例
3. 京都府での活用事例

2

1. 府・市町村共同化推進体制

3

なぜ統合型GISを整備した？

< 課題 >

- ・ 個別GISが乱立しようとしていた
- ・ GISの維持費は高価だが、限られた財源の中でも行政サービスの向上が求められていた
- ・ 災害時、すぐにGISが使いこなせる環境整備

4

課題解決に向けて

- ・ 個別GISが乱立しようとしていた
⇒ 統合型GISに一本化
- ・ GISの維持費は高価だが、限られた財源の中でも行政サービスの向上が求められていた
⇒ 共同化でコスト削減
- ・ 災害時、すぐにGISが使いこなせる環境整備
⇒ 統合型GISを標準化し、日常業務で利用

5

1. 府・市町村共同化推進体制

京都府自治体情報化推進協議会

2005年4月	京都府自治体情報化推進協議会設立
9月	統合型GIS航空写真撮影（～2006年1月）
2006年1月～	各システムの共同開発
6月～	統合型GISベースマップ作成（～10月）
2007年4月	統合型GIS（職員向け）本運用開始
2008年2月	統合型GIS・共同電子窓口サービス（施設予約、電子申請等）全面運用開始
9月	統合型GIS航空写真撮影（～12月）
2011年8月	統合型GIS航空写真撮影（～2012年5月）
2012年10月	統合型GIS公開システム更新（ASP）
2013年3月	統合型GIS職員用システム更新（ASP）
2014年9月	統合型GIS航空写真撮影（～11月）
2017年9月	統合型GIS航空写真撮影（～12月）
2020年4月	統合型GIS航空写真撮影（～11月）
2023年4月～	統合型GIS航空写真撮影

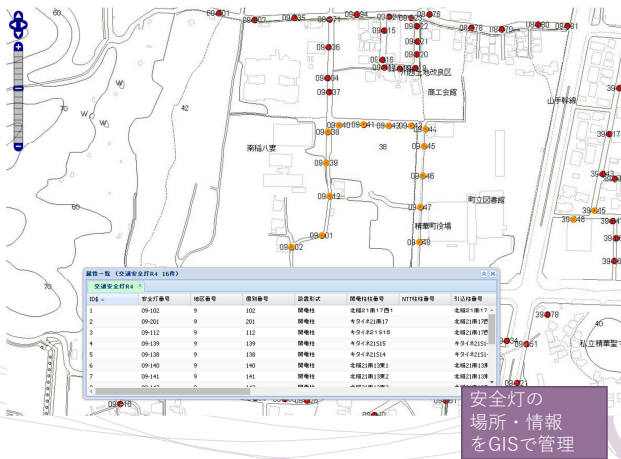
6

府・市町村の役割分担

航空写真撮影（全域）		府・市町村共同
ベースマップ	都市計画区域	市町村
	砂防区域	府
	森林区域	
システム	整備	府・市町村共同
	運用、更新	

2. 市町村での活用事例

安全灯の管理



安全灯の管理（課題）

GISで管理を行う前

紙ベースで安全灯の管理を行っていた



- ・古い地図で、古い情報を管理
- ・紙の地図が増えて管理できない
- ・資料が多すぎて引継ぎが困難

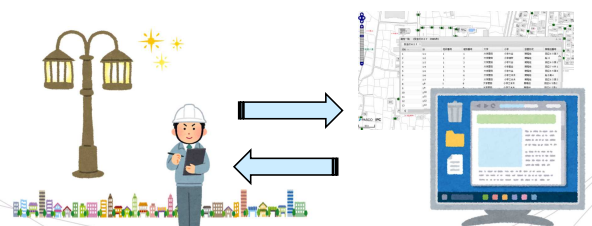
安全灯の管理（課題解決）

GISで一元的に管理

- ・古い地図で、古い情報を管理
⇒ 新しい地図で常に最新の情報を職員間で共有
- ・紙の地図が増えて管理できない
⇒ GISでひとまとめにして管理
- ・資料が多すぎて引継ぎが困難
⇒ GISで情報をひとまとめにして管理することで引継ぎが簡単・正確に

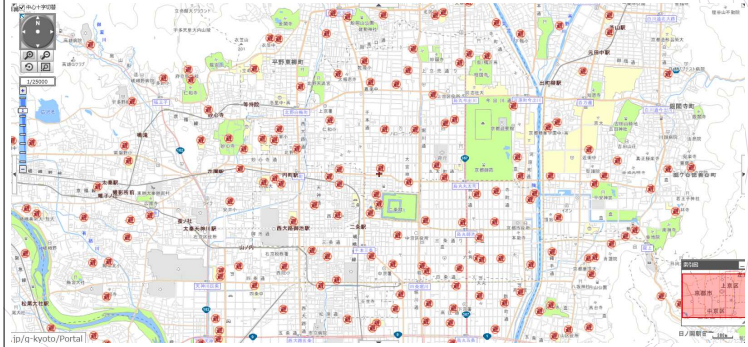
安全灯の管理（今後の展開）

- ・登録した安全灯の交換時期を事前に把握し、適切なタイミングで交換
- ・ケータイGISを利用し、現場からのリアルタイムな情報を取得



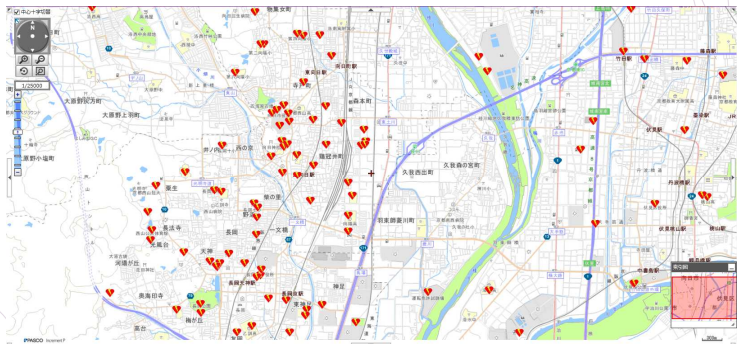
3. 京都府での活用事例

避難所マップ



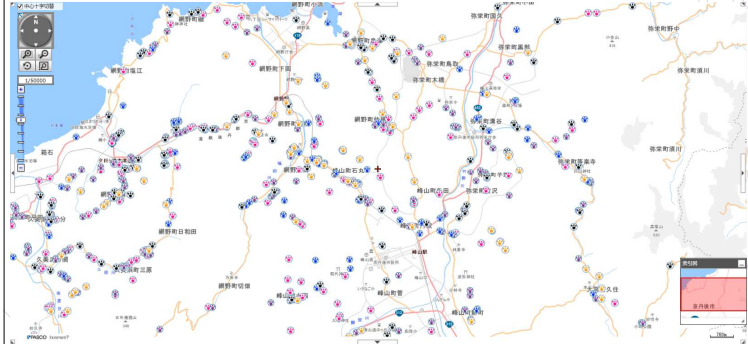
市町村から得た避難所情報を元にマップを作成・公開

AED設置場所マップ



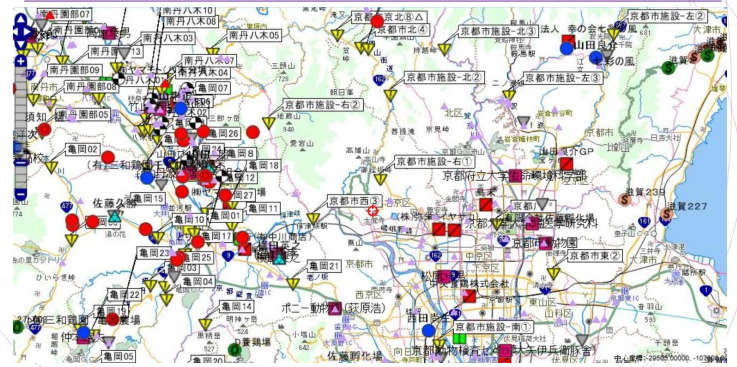
市町村からのAED設置場所を元にマップを作成・公開

クマ出没情報マップ



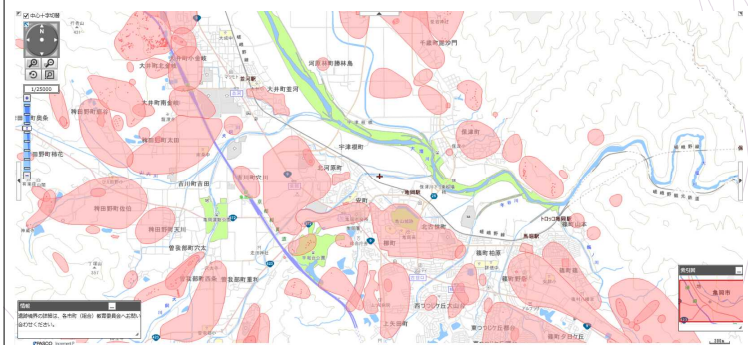
府民から通報のあったクマ出没情報を年度別に公開

防疫マップ



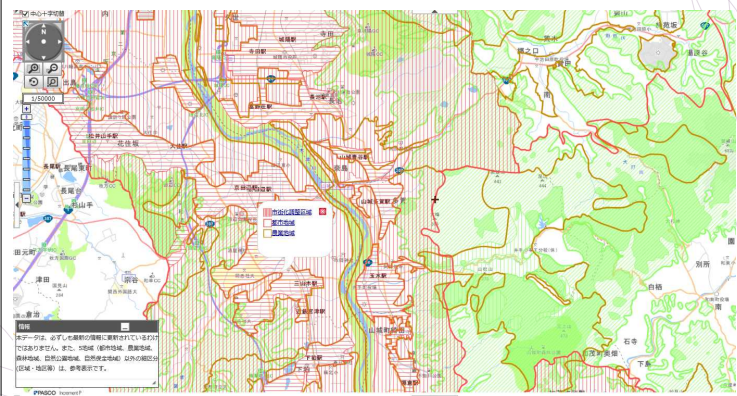
養鶏場等を管理し、防疫対策で利用

遺跡マップ



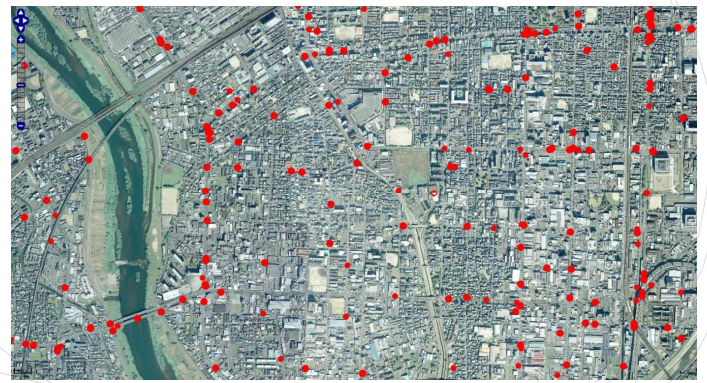
古墳、城跡等の遺跡の時代区分、保存状態を管理

土地利用基本計画マップ



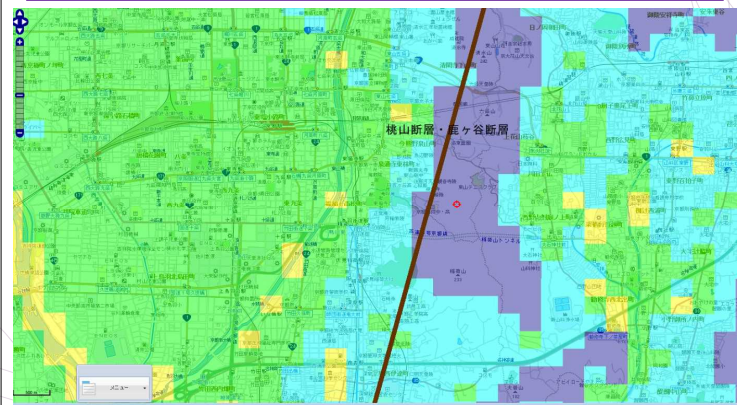
都市計画の
用途地域等を管理

交通事故対策マップ



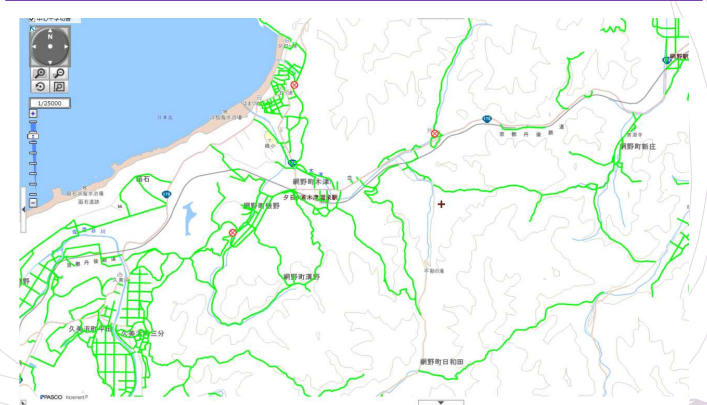
事故発生年度、種別ごとに
交通事故発生場所を管理

地震被害想定



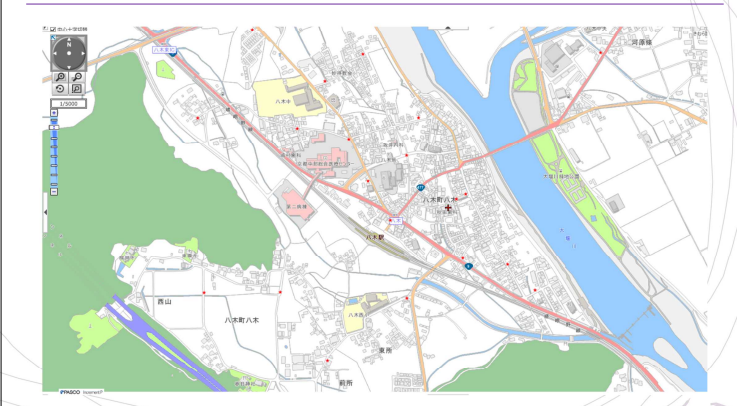
断層ごとの地震被害想定で
利用

市道情報



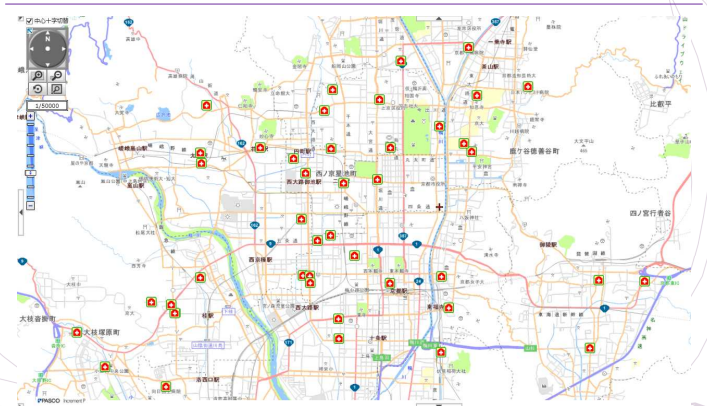
市道およびその通行規制
情報を公開

リサイクルステーションマップ



市内のリサイクルステーション
の位置を公開

救急医療機関マップ



救急医療機関の位置情報や
連絡先を公開

ご清聴ありがとうございました。

